

# 衆議院財務金融委員会ニュース

H24.3.16 第180回国会第9号

3月16日(金)第9回の委員会が開かれました。

## 1 関税定率法等の一部を改正する法律案(内閣提出第15号)

- ・安住財務大臣、黄川田総務副大臣、五十嵐財務副大臣及び政府参考人に対し質疑を行い、質疑を終局しました。
- ・採決を行った結果、全会一致をもって原案のとおり可決すべきものと決しました。  
(賛成 民主、自民、公明、共産、きづな、国民)
- ・岸本周平君外5名(民主、自民、公明、共産、きづな、国民)から提出された附帯決議案について、竹下亘君(自民)から趣旨説明を聴取しました。
- ・採決を行った結果、全会一致をもってこれを付することに決しました。  
(賛成 - 民主、自民、公明、共産、きづな、国民)

(質疑者及び主な質疑内容)

### 村田吉隆君(自民)

- ・時代の変化に対応した税関の役割について、現状を説明していただきたい。
- ・豚肉の差額関税制度を悪用した脱税が数多く発生しているが、防止のためどのような検討をしているのか伺いたい。
- ・沖縄の特定免税店制度は、沖縄振興に結びついているのかどうか伺いたい。
- ・貿易の自由化については、WTO中心から経済連携協定などに軸足を移す戦略に見直すべきと考えるが、政府の考えを伺いたい。

### 豊田潤多郎君(きづな)

- ・A I J投資顧問会社の企業年金資産消失問題について、年金資産が毀損されたことは非常に問題だと考えるが、安住財務大臣の所感を伺いたい。
- ・毀損された年金資産に厚生年金の代行部分も含まれていることについて、安住財務大臣の対応方針を伺いたい。

### 斉藤鉄夫君(公明)

- ## 2 中小企業者等に対する金融の円滑化を図るための臨時措置に関する法律の一部を改正する法律案(内閣提出第4号) 銀行等の株式等の保有の制限等に関する法律の一部を改正する法律案(内閣提出第5号) 株式会社企業再生支援機構法の一部を改正する法律案(内閣提出第47号)
- ・自見国務大臣(金融担当)及び古川国務大臣からそれぞれ提案理由の説明を聴取しました。

- ・財務省の租税及び印紙収入概算によると、関税の平成24年度概算額は前年度予算額より950億円の増となっているが、その理由を伺いたい。
- ・本改正案では漢方薬原料及びふっ化水素の基本税率を無税とするとしているが、改正理由について伺いたい。
- ・税関業務が増大するとともに、複雑化、専門化している現在の状況に対して、政府はどのように対応しようとしているのか伺いたい。

### 佐々木憲昭君(共産)

- ・米の関税率は778%相当とされ、米の輸入増に一定の歯止めになっていると考えるが、高い関税により日本の農業は守られていると認識しているか。
- ・大手のスーパーが中国産米を国内産より2~3割安価で販売すると報道されているが、この中国産米はミニマムアクセス米か、それとも高関税を払う輸入米か。
- ・野田内閣総理大臣は昨年11月11日のTPP交渉参加問題についての記者会見で「守るべきものは守り抜き、そして、勝ち取るものは勝ち取るべく」と発言しているが、日本の米は守るべきものに入っていると認識しているか。